

第 102 回公立大学法人島根県立大学経営委員会議事要旨

(令和 7 年度 第 3 回)

- ・ 日 時 令和 7 年 11 月 25 日 (木) 15 : 00 ~ 16 : 45
- ・ 場 所 島根県立大学浜田キャンパス会議室
- ・ 出席者 三浦大紀委員、室崎富恵委員、松尾倫男委員、山崎秀雄委員、野津廣一理事
三島淳理事、藤田貴子理事、山下一也理事長、三島正司副理事長
林秀司理事、大森眞澄理事、岩田英作理事
【陪席：徳富悠司監事、本家泉衣監事】

○第 101 回公立大学法人島根県立大学経営委員会の議事要旨の確認

《審議事項》

- (1) 公立大学法人島根県立大学と株式会社HUBダナンジャパン (ベトナム) との連携協定締結について
公立大学法人島根県立大学と株式会社HUBダナンジャパン (ベトナム) との連携協定締結について、原案どおり承認された。
- (2) 令和 7 年度島根県立大学補正予算第 3 号について
令和 7 年度島根県立大学補正予算第 3 号について、原案どおり承認された。
三島理事から、近年、積立金取崩による予算編成を行っている傾向にあるが、積立金は有限であり、支出削減や収入増にかかる対応が必要である旨の意見があった。
- (3) 令和 8 年度公立大学法人島根県立大学当初予算編成方針について
令和 8 年度公立大学法人島根県立大学当初予算編成方針について、原案どおり承認された。
- (4) 理事長選考会議委員の選出について
理事長選考会議委員の選出について、原案どおり承認された。

《報告事項》

- (1) 給与規程等の改正について (令和 7 年度人事院勧告及び人事委員会勧告)
給与規程等の改正について (令和 7 年度人事院勧告及び人事委員会勧告)、資料に基づき報告された。

(2) 第3期中期目標期間の業務実績に係る評価について

第3期中期目標期間の業務実績に係る評価について、資料に基づき報告された。藤田理事から、大学と企業や地域をどう関係づけるかが重要であり、教員や学生の地域活動を促進するための学内支援体制の充実や、仕組みづくりが必要である旨の意見があった。山下理事長から、地域の文化や歴史等の内容を含めた地域活動を促進できるよう努めたい旨の回答があった。

野津理事から、大学院北東アジア開発研究科の定員未充足に関し、現在の課題等について質問があり、林学長代行兼浜田キャンパス副学長から、社会人学生確保や広報等の取組の説明があった。

(3) 令和6年度包括外部監査意見（総論）に対する大学の処理方針について

令和6年度包括外部監査意見（総論）に対する大学の処理方針について、資料に基づき報告された。

三島理事から、DXの普及について、松尾委員から、ペーパーレスについて提案があり、榎野財務課長から順次対応したい旨の回答があった。

(4) その他

松尾委員から、企業が教育にどう協力できるかを考えており、有償型インターンシップ等を活用して取組を進めたい旨の提案があり、山口事務局長から、今後調整したい旨の回答があった。三浦委員から、取組を広げる為にはコーディネータが地域側にいることが重要であるとの意見があった。

以上